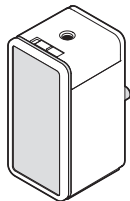


## 取扱説明書

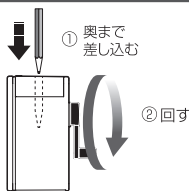
安全にお使いいただくために、この説明書をお読みの上、正しくご使用ください。



この説明書は大切に保管してください。

### 削り方

- 鉛筆を奥まで差し込みます。
  - ハンドルを右に回し、削ります。空回りすると削りあがりのサインです。
  - 鉛筆を抜きます。
- ※短い鉛筆の場合、ハンドルを左に回すと取り出せます。



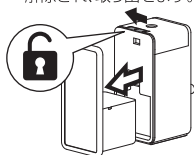
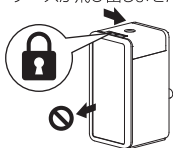
### 注意

- まれに色鉛筆や軟らかい芯の鉛筆では、連続して削り続ける場合があります。
- 6cm以下の鉛筆は削ることができないので、挿入穴に入れないでください。  
※入れてしまった場合は【別の鉛筆が取り出せなくなった場合の対処法】にしたがって鉛筆を排出してください。



### ダストケースロックの使い方

- 使用時・収納時**  
万一落としても、ダストケースが飛び出しません。
- ゴミ捨て時**  
ダストケースのロックが解除され、取り出せます。

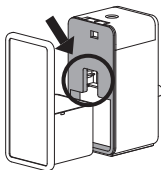


### 途中で削れなくなった場合 (芯詰まりの場合)

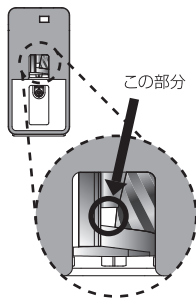
内部に折れた芯が詰まっている場合があります。以下のように切削ユニットから折れた芯を取り除いてください

※作業はなるべく保護者の方が行うようにしてください。

- ① ダストケースをはずし、削り刃がみえる窓の中を確認します。



- ② 下図の○部分に詰まっている芯をつまようじなどで取り除いてください。



### 短い鉛筆が取り出せなくなった場合の対処法

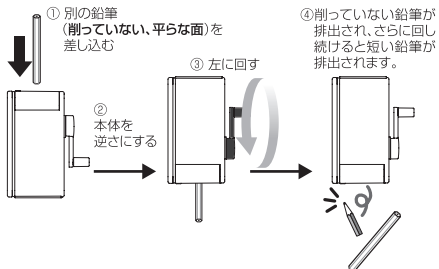
#### 対処法 その①

ハンドルを左に回すと、鉛筆が排出されます。



#### 対処法 その②

別の削っていない鉛筆を使用し、以下の手順で排出します。



### 注意

- 鉛筆削り以外には、使用しないでください。
- 分解、修理、改造をしないでください。けがの恐れがあります。
- 火の近く、高温・多湿の場所、不安定な場所、屋外での使用は避けてください。本体故障や、けがの恐れがあります。
- 落下など、強い衝撃を与えないでください。
- お子様が使用される場合、保護者のもとで使用してください。また、幼児の手が届かないところに安全に保管してください。
- 鉛筆の挿入口に指を入れてはしないでください。けがの恐れがあります。
- ダストケースを外したとき、刃に手を触れないでください。けがの恐れがあります。
- クレヨンタイプの色鉛筆や木製鉛筆以外の物を削らないでください。本体故障やけがの恐れがあります。
- 鉛筆を差し込んだまま放置しないでください。故障の原因となります。
- ダストケースのゴミは多く溜めすぎないでください。ゴミが詰まり、本体故障の原因となります。

株式会社 ソニック

〒544-0001  
大阪市生野区新今里1-11-3  
<http://www.sonic-s.co.jp/>

【商品に関するお問い合わせ】  
TEL:06-4309-1515